

5 純資産変動計算書（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

純資産変動計算書（普通会計）

平成 23 年度末の純資産残高 1 兆 719 億円に対し、平成 24 年度末の純資産残高は 1 兆 287 億円となっています。

主な増減要因としては、一般財源と国の補助金等受入により 3,418 億円増加する一方、平成 24 年度の純経常行政コストにより 3,814 億円減少しています。

以上のことなどから、1 年間で純資産残高は 432 億円減少しています。

（単位：億円）

	純資産合計	公共資産等整備 国補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
平成23年度末純資産残高	10,719	5,135	11,717	△ 5,999	△ 134
純経常行政コスト	△ 3,814			△ 3,814	
一般財源					
地方税	1,475			1,475	
地方交付税	1,122			1,122	
その他行政コスト充当財源	281			281	
補助金等受入	540	193		347	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 4			△ 4	
公共資産除売却損益	△ 1			△ 1	
投資損失	△ 11			△ 11	
損失補償等引当金繰入等	9			9	
科目振替		△ 300	61	239	
資産評価替えによる変動額	△ 1				△ 1
その他	△ 28		△ 28		
平成24年度末純資産残高	10,287	5,028	11,750	△ 6,356	△ 135

